



ライナープレートの継手強度試験方法

1. 適用範囲

この規格は、ライナープレートのAフランジおよびBフランジの継手性能を確認することを目的に行う載荷試験方法に適用する。

2. 試験方法

- a) 3連組みとし、Bフランジを有する中央のみを載荷する曲げ試験を行う（図1）
- b) 正・負曲げの双方に対して試験を実施する（図1）
- c) 繰返し載荷とする
- d) 4点曲げ載荷とし、等曲げ区間、並びに、せん断力区間（片側）において、少なくともAフランジの継手がそれぞれ2箇所以上有することとする

3. 確認方法

上記試験方法に従って試験を行い、正負曲げともその性能が標準のボルト・ナットに比べて同等であることを確認する。

なお、正負曲げのいずれかの性能が標準ボルト・ナットによる性能に比べて劣る場合には、その性能を十分設計に考慮するものとする。

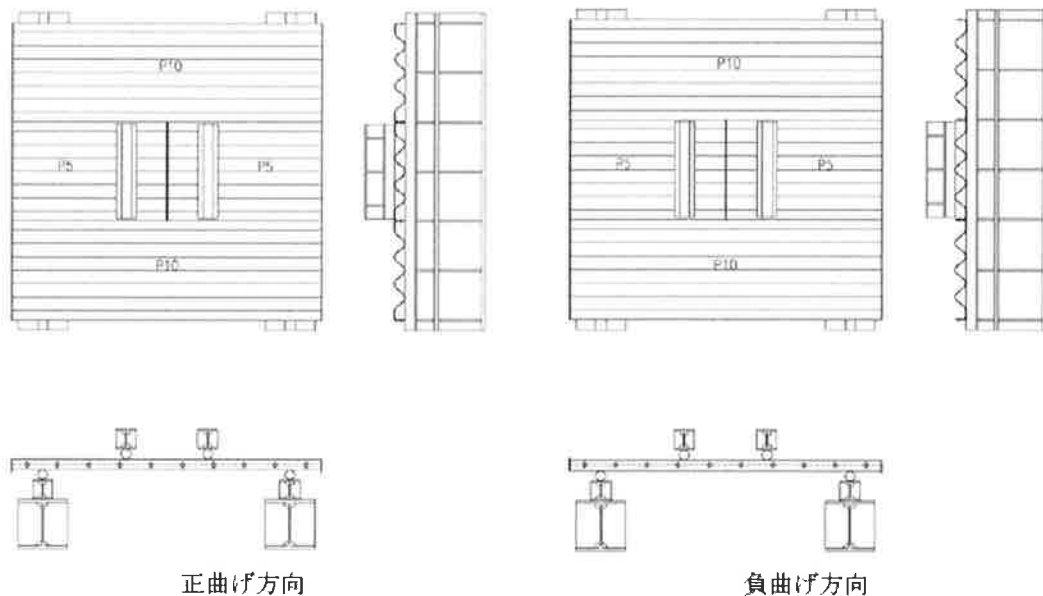


図1 載荷試験方法